

Yosuke Onuma

小沼 ようすけ Guitarist

秋田県出身

14歳でギターを始める。1999年ギブソンジャズギターコンペティション優勝。2000年、オルガントリオAQUA PITのメンバーとして活動(2013年まで)。

2001年、SONY MUSICよりデビューアルバム「nu jazz」をリリース。以後10年間在籍、現在までにSONY 他から10枚のリーダー作品をリリース。2002年「Summer Madness」リリース。2003年、プロデューサーに笹路正徳氏をむかえて Jazz'n pop リリース。斑尾ジャズフェスティバル出演。2004年、リチャード・ボナ(ba)、アリ・ホニグ(d)をフィーチャーしたトリオアルバム「Three Primary Colors」をNYで録音。レコーディング途中に指揮弾きに転向。

2005年、1年限定ユニット T K Y のメンバーとして活動。Fuj Rock Festival、東京JAZZを筆頭に全国20箇所以上のジャズ・ロックフェスティバルからのオファーにより出演。2006年、アコースティックメインのアルバム「3.2.1」リリース。

拠点を東京から湘南エリアに移す。2007年、海辺の1日を表現したコンセプトアルバム「Beautiful Day」をLAで録音。エンジニアにアル・シュミットをむかえ、

リンカーン・ゴーンズ(ba)、スティープ・フェローン(d)をフィーチャー。リリース後はトリオで全国ツアーを開催。

アジア最大級のジャズフェス「Java Jazz Festival」にリーダーユニットで出演。2008年全国47都道府県ソロツアーを実現。2009年、イタリヤツアー、香港ジャズフェスティバル出演。2010年フレンチカリビアンミュージシャン達とレコーディングした「Jam Ka」発売。グアドループの民族音楽グオッカの太鼓(ka)がフィーチャーされたこの作品で独自の世界観を展開。Blue Note NY&Tokyo、生まれ故郷秋田で発売記念ライブを行う。「The Best」も同時発売。

2014年、オーガニックジャズをコンセプトにアルバム「GNJ」をT5 JAZZよりリリース。2016年、Flyway LABELを設立。第一弾作品としてパリで録音された「Jam Ka」の続編、「Jam Ka Deux」をリリース。この作品をきっかけにParisやMunichのジャズクラブ、Martinique Jazz festivalに出演。2019年、Jam Ka Deux(17年)ツアー最後のスタジオセッションを収録したアルバム「Jam Ka 2.5」をリリース。グオッカの本拠地Guadeloupeで行われた「Festival Erite」に出演。

あらゆるフィンガーピッキングのスタイルをミックスさせた独自の奏法、ジャズをベースに様々な国を旅して得た影響や経験を音楽に採り入れながら、世界を音で繋ぐギタリスト。

最新作は構想から十年の歳月をかけて制作したソロギターアルバム「Your Smile」。現在はSoloや自身のトリオ他、参加ユニットとして『山本耕史 x 古澤巖 Dandyism Banquet』、沼澤尚&Kai Petite とのデュオトリオユニット『The Timeless Nation』、『Double Rainbow』 w/ 宮本真央(p,v)や沖仁(フラメンコギター)、太鼓康司(クラシックギター)とのギターユニット『TRES』たなかりか『Japanese Songbook』 etc.... 様々なアーティストとのコラボレーションも積極的に行う。



Ty Burhoe

タイ・バーホー Tabla

1964年2月28日、米国マサチューセッツ州生まれ。父親はミュージシャンで、タイは父親から影響を受けた。タイは6歳でヴァイオリン、9歳でトロンボーンを始め、高校でギターを弾き始め、生涯を通じて何気なく続けている。

自然が好きだったタイは、グリスリーベアとネイティブ・アメリカンの伝統を学ぶためにモンタナへ行った。

1990年、偉大なタブラ・マエストロ、ウスタッド・ザキール・フサインに出会い、タブラの勉強を始める。それ以来、タイはキャリアとして、また精神的な道として音楽に人生を捧げる。タイは、クラシックでもフュージョンでも、インスピレーションに満ちた伴奏と高揚させる存在感で知られている。彼は、タブラと他の世界の伝統を織り交ぜたユニークなコラボレーションの創始者として国際的に知られている。

タブラ奏者/作曲家としての才能だけでなく、レコーディング・エンジニア、ライブ・コンサート・プロデューサーとしての豊富な経験でもよく知られるようになった。タイは師であるザキール・フサインのツアー&ステージ・マネージャーを25年間務めており、そのコラボレーションの数々はタイのプロダクション・ヒストリーのページに掲載されている。

映画やDVDのサウンドトラックにも数多く参加し、アルバム録音も数百枚にのぼる。カーネギー・ホール、シドニー・オペラ・ハウス、ロンドンのロイヤル・フェスティバル・ホール、東京のセルリアンタワー能楽堂など、世界中の一流ホールで演奏している。

2004年、タイはインディーズ・レコード・レーベル「タラ・レコード」を立ち上げ、多くのコラボレーション作品を発表している。

コラボレーション一覧

- Walter Becker (bass for 'Steely Dan')
- Rick Alan (drummer for 'Del' Leppard')
- Steve Smith (drummer for 'Journey')
- Jon Anderson (singer from 'Yes')
- Sting (vocal)
- Bela Fleck (banjo)
- Mark Vickness (guitar)
- Mads Tolling (violin)
- Dan Feiszi (bass)
- Tony Trishka (banjo)
- Roger Talloth (guitar)
- Billy Contreras (violin)
- David Grier (guitar)
- Tony Furtado (slide guitar/banjo)
- String Cheese Incident (band)
- Lari Stern (vocal/electric guitar)
- Art Lande (piano)
- Kai Eckhardt (bass)
- McCandless (oboe, sax)
- Yukihiro Atsumi (guitar)
- Bruce Duniap (guitar)
- Johannes Weidenmuller (bass)
- Howard Levy (harmonica/piano)
- Bill Douglas (piano)
- Nguyen Le (guitar)

And more...